

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2023/12/13

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	35.70	-0.03
JPY/THB	0.2454	0.0010
USD/JPY	145.45	-0.71
EUR/THB	38.52	0.07
EUR/USD	1.0794	0.0029
USD/CNH	7.194	0.000
SGD/THB	26.61	0.04
AUD/THB	23.42	-0.04
USD/INR	83.39	0.00
USD Index	103.87	-0.23

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.520	-0.005
10Y (THB)	2.851	-0.019
5Y (USD)	4.220	-0.026
10Y (USD)	4.201	-0.033

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,977.8	-0.2
WTI (Oil)	68.61	-2.71
Copper	8,355.0	14.0

Stock

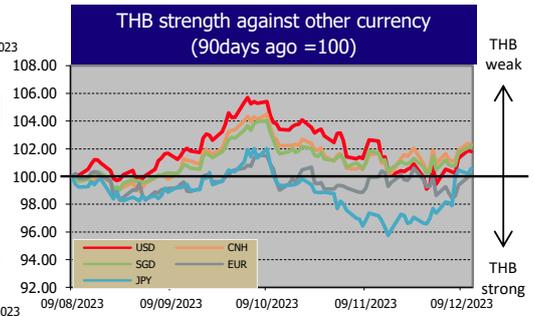
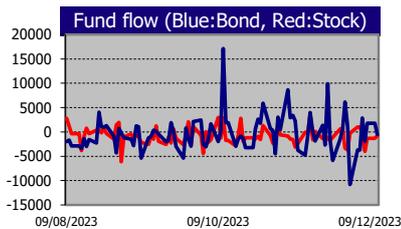
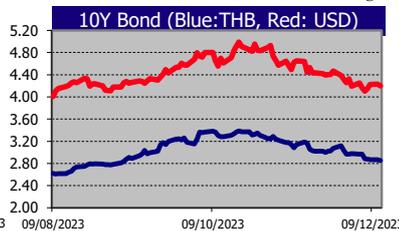
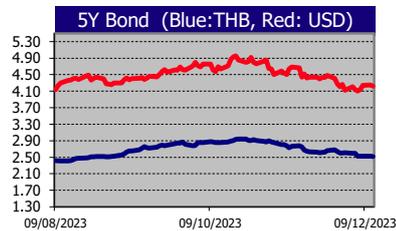
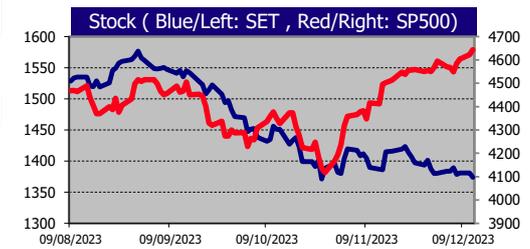
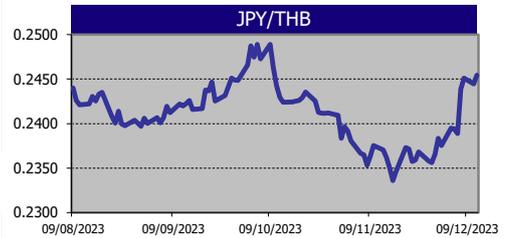
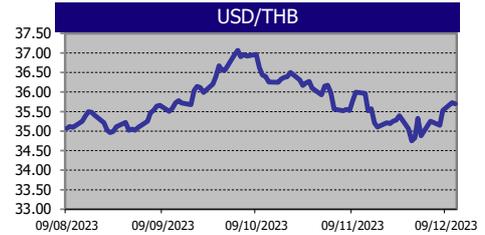
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,373.92	-7.07
NIKKEI (JP)	32,843.70	51.90
DOW (US)	36,577.94	173.01
S&P500 (US)	4,643.70	21.26
SHCOMP (CN)	3,003.44	12.00
DAX(GER)	16,791.74	-2.69

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(768)	535.2
Bond net flow	(555)	-2347.7

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは下に往って来いわずかに下落。35パーツ台半ばで取引を開始し、朝方には一時反発するも、米金利低下を受けて幅広くドルが売られる中、正午過ぎまで下落基調。ただし、午後のタイ政府閣議にて2024年の最低賃金引き上げ原案が首相から引き上げ幅が小さいと難色を示されて却下されると、タイ中小企業への悪影響や政府看板政策が暗礁に乗り上げる懸念からパーツ売り優勢となった。海外時間入り後も同様の流れは変わらず、米11月CPI発表後は上下に振れたが、結局終値としては35.70と前日終値とほぼ同水準まで戻して終えた。

●ドル円その他

昨日のドル円は下落。146円台前半で取引を開始。仲値公示にかけて145円台へ突入し、その後も上値重く、日本時間の夕刻には145円台前半まで下押しされた。欧州勢が参加すると一時反発したが、結局米CPI発表までドル安が継続。注目の同指標は予想を上回り、発表直後は上下に荒い値動きとなったが、低下していた米金利が反発して下げ幅を縮小したため、ドル円は145円台を回復。145.45レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

本日深夜にFOMCの発表を控えています。足許では2024年3月の利下げ見込みが50%近辺で推移しており、Fedがどのように考えているのかヒントが欲しい状況となっており、内容によっては値動きが大きくなる可能性があると考えています。欧州や英国もいつ利下げを開始するのかという点に市場の興味が移っています。そのような中で日銀だけが逆方向の政策を進めることになるだろうと市場は見ているため円安の修正が入っているというのがここ最近の動きとなっています。ただ、市場がかなり楽観的になっているかもしれないということも考えられます。各中央銀行がHigher for Longerのスタンスを維持することや日銀がまだ利上げをする時期ではないと判断し続ければ、10月以降続いてきた相場の変転も起こり得ると考えられるため、深追いは注意が必要です(塩谷)